



## 『モロッコ高速道路会社との技術交流に関する覚書』の締結について

阪神高速道路株式会社（本社:大阪府中央区、代表取締役社長：山澤 俱和）は、7月24日（金）、モロッコ王国ラバト市において、モロッコ高速道路会社と技術交流に関する覚書を締結いたしました。

### 【覚書締結の概要】

締結日時：平成 27 年 7 月 24 日（金）9:00-11:00（現地時間）

場 所：モロッコ王国（ラバト市）

署 名 者：阪神高速道路株式会社 代表取締役専務執行役員 幸 和範

モロッコ高速道路会社 総裁 Anouar Benazzouz（アノア ベンアズ）

立 会 者：在モロッコ日本国特命全権大使 黒川恒男

モロッコ王国 設備・運輸大臣 Aziz Rabbah（アズィス ラバハ）

### 【技術交流に関する覚書の概要】

- ・ 交通制御及び ITS、道路・橋梁維持管理、トンネルに関する技術交流
- ・ 技術情報の共有・交換、専門技術者や研修生の相互交流

### 【本覚書の意義と今後の展開】

モロッコ高速道路会社（ADM：Autoroutes du Maroc）は、モロッコ王国内約 1800km の有料高速道路ネットワークを所轄し、その建設・運営維持管理を担う国営企業です。今回、弊社の有する高速道路に関する知識・経験・技術力が評価された結果、本覚書締結が実現したものです。今後は本覚書の締結を契機として、道路分野における積極的な技術協力を進めていき、海外事業展開の基礎作りを行う予定です。



覚書締結式



建設中の Bouregreg（ブーレグレグ）橋